

「再生医療等製品の国際輸送」検討会 開催のご案内

再生医療等製品は、その製品の特性から温度管理や、品質・安全性の確保のための保管、取扱いについて一般的な医薬品に比べ一層の注意を必要とします。GDP (Good Distribution Practice : 医薬品の物流に関する基準) は製造施設から病院や研究所までの医薬品の流通過程における品質管理に関する指針で、近年欧州を中心にその遵守が進んでいます。我が国においても、再生医療等製品の輸送においては今後 GDP の準拠が重要になることが予想されます。

今年度の検討会では、非公開形式で少人数による検討会を開催して来ました。この検討会にて講演して頂いた講師の方を中心に、今年度のまとめとして、より多くの方と情報共有する場を設けました。再生医療等製品の国際展開に当たっては幾つかのアプローチがありますが、「国際輸送」によるアプローチの検討状況についても一部ご紹介が出来ればと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】 平成 31 年 2 月 1 日 (金) 検討会 15:00~17:40 (受付開始 : 14:30~)
交流会 18:00~19:00

【会場】 医療イノベーション推進センター (TRI) 2 階 第 2・3 研修室
<https://www2.tri-kobe.org/access/index.html>

【定員】 50 名

【対象】 KRIC、または「ひょうご次世代産業高度化プロジェクト」登録企業に限る

【参加費】 無料 ※交流会にご参加の方は受付時に 3,000 円をお支払い下さい。

【主催】 近畿経済産業局 関西再生医療産業コンソーシアム (KRIC)、
公益財団法人新産業創造研究機構 (NIRO)

【事務局】 KRIC : 京都リサーチパーク株式会社、地プロ : NIRO

【申し込み】 下記 URL にアクセスの上、必要事項を入力してください。(申込〆切 : 1 月 25 日(金))

※但し、定員に達した場合は締切前でも受付を終了いたします

(URL) <http://bitly.com/2A8MEup>



【プログラム】

15:00	主催者挨拶
15:05~15:35	【講演Ⅰ】 演題 : 「医薬品・再生医療等製品の輸送容器から見た規制と設計基準」 演者 : 玉井化成株式会社 取締役 佐藤 圭司 氏
15:35~16:05	【講演Ⅱ】 演題 : 「再生医療等製品の最適物流の実現を目指して ~事例紹介と課題~」 演者 : SPLine 株式会社 代表取締役社長 片野 雅彰 氏 (株式会社メディナホールディングスのグループ会社)
16:05~16:20	休憩
16:20~16:50	【講演Ⅲ】 演題 : 「幹細胞搬送コンソーシアム【BioL】と国際輸送事例」 (仮) 演者 : 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 リハビリテーション科学コース 理学療法学講座 運動機能開発学分野 教授 青山 朋樹 氏
16:50~17:20	【講演Ⅳ】 演題 : 「国際輸送の規制と医薬品・再生医療分野の輸送事例」 演者 : 三菱倉庫(株) 倉庫事業部 医薬品チーム 治験薬・再生医療グループリーダー 佐藤芳志彦 氏 三菱倉庫(株) 倉庫事業部 医薬品チーム 治験薬・再生医療グループ 清水貴則 氏
17:20~17:35	【講演Ⅴ】 演題 : 「『再生医療等の国際輸送に関する研究会』の活動状況に関する報告」 演者 : 公益財団法人新産業創造研究機構 (NIRO) 健康・医療部長 西野 公祥 氏
17:35~17:40	閉会挨拶
18:00~19:00	交流会

会場へのアクセス

医療イノベーション推進センター（TRI）

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目5番地4号

最寄駅：「医療センター（市民病院前）」駅 下車すぐ
（神戸新交通ポートライナー「三宮駅」から乗車12分）

駅からの道順：「医療センター（市民病院前）」駅の改札を出て右折すると、すぐに医療イノベーション推進センターへ続く通路がありますので、通路を渡り、左手に進まれますと会場の建物があります。

